

12月2日～17日を会期として、平成26年第4回定例会が開催されました。今回は、提案された補正予算議案・一般議案について、委員会での主な審査内容を紹介します。

※「議会だより」平成26年第4回定例会一般質問特集を16頁～17頁(中央部)に差し込む形で掲載しておりますので、あわせてご覧ください

**問：**委員(議員)からの質疑など

**答：**市役所執行部(各部局)からの答弁など



## 議会だより

### 第4回定例会

議会の情報は下関市のホームページから

<http://www.city.shimonoseki.lg.jp/>

### 補正予算議案

議案第165号  
平成26年度下関市一般会計補正予算(第4回)

給与改定などに伴う職員人件費の他、ふるさと納税の寄附者に対するお礼の品の配送経費などの増額、はり、きゅう、マッサージなど施術補助金の増額、ふれあい健康ランドの高温水管改修費、土砂災害ハザードマップの作成に係る経費などを計上しようとするものです。

**問** 「ふるさと納税」について、来年度の見込みはどうか。  
**答** 現段階で取り組みの変更は考えていない。今後、国で「ふるさと納税」制度の改正が検討されており、その内容次第ではさらに増える可能性は高いと考えている。

**問** 「ふるさと納税」で寄附していただいたお金は何に使えるのか。  
**答** ご寄附いただいた方には、どのような分野に使ってほしいかというアンケートを取っている。一般財源として歳入するが、当然、ふるさとのために有効に活用させていただく。

### 一般議案

議案第177号  
「下関市火の山ユースホステルの管理等に関する条例の一部を改正する条例」

現在建設中の新しい火の山ユースホステルが平成27年度中に供用開始予定であることから、宿泊使料などを改正しようとするものです。

**◆執行部の説明**  
「研修・会議室」の新設や、部屋の種類が増えることに伴う宿泊使

用料の設定、部屋の定員数に満たない宿泊の加算額の見直しなどを行っている。

**問** 建設費がかかるのは分かるが、使用料がかなり値上げされている。ユースホステルには施設の設置理念があると思うが、その辺りの検討はされたのか。  
**答** ユースホステルは、「国籍、性別、年齢を問わず、誰もが安全に楽しく簡素に旅ができる」ことを施設の理念とし、国際的な宿泊ネットワークの一つとして、旅人同士の交流の場として設置されるものである。基本的には相部屋での利用を想定し、料金は低く設定しているが、部屋を占有したいという場合には、それなりの負担をいただかなければならない。料金が

高くなったように見えるかもしれないが、他の公営ユースホステル



と比較してもそれほど高いとは考えていない。

**問** 4人部屋を1人で占用した場合の料金はどうか。

**答** 基本料金の3500円に加えて、空きベッド3つ分として7200円が加算される。

**問** 4人部屋を4人で申し込みたが、8人部屋しか空いていなかった場合の料金はどうか。

**答** 占用したいという希望があった場合には空きベッド分の料金が

加算されるが、たまたま8人部屋しか空いていない場合など占用希望がなければ通常料金のみである。

### 議案第183号

### 二下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例

旧豊田町地区の三豊小学校、旧豊北町地区の二見小学校・田耕小学校の3校を、それぞれ平成27年3月31日で廃止しようとするものです。

### ◆執行部の説明◆

三豊小学校は平成20年度から、二見小学校は平成23年度から、それぞれ休校中であり、田耕小学校は平成27年度から滝部小学校との統合が予定されている。これらの3校は、将来的に適正な学校規模となることが見込まれないことから、廃止について地元関係者に説明を行い、理解もいただいている。

**問** 全国的にも人口が減少している中、どういう取り組みが必要かを模索する必要があると思うが、教育委員会、あるいは市として何か抜本的な対応を考えているか。

**答** 地域コミュニティの中心

である小学校がなくなることにについては地元の方も大変心配しており、休校から廃校とするにあたっては、地元の方とも意見交換なども行っている。ただ、廃止とはいいながら、建物が残るわけではないので、跡地を地域コミュニティの場として利用するなど、地元の方と今後とも考えていく必要があると思っている。教育委員会だけではなく、市全体の問題として考えていくべきであると認識している。

**問** ここ数年は地域をどのように活性化していくかという視点が欠けたまま休校・廃校がなされているように思われる。そのあたりについてはどのように考えているか。

**答** 人口減少時代の中で、小学校の教育体制がどうあるべきかと考えて提案したのが今回の条例改正である。地域の活性化については、平成27年度以降の地域内分権の推進の中で対応していきたいと考えており、さまざまな施策を講じながら地域の活性化、特に中山間地域の対応について努力していきたい。

### 議案第187号

### 二下関市港湾施設の設置等に関する条例の一部を改正する条例

港湾施設の設置・廃止に伴い、関連する条例を改正しようとする

ものです。

### ◆執行部の説明◆

長州出島に整備中のリーチスタッカー(※1)と本港地区の荷役用大型車両置場を、それぞれ港湾施設として位置付ける一方、岬之町コンテナターミナルのガントリークレーン(※2)を廃止する。港湾局が管理する彦島江の浦町の土地を、利用実態にあわせて江の浦臨港道路として位置付ける。

**問** ガントリークレーン廃止に関して、岬之町のコンテナターミナル機能の長州出島への移転については、利用者との協議はどの程度進んでいるのか。長州出島への移転時期を平成27年4月1日とした理由は何か。

**答** 長州出島への移転協議について、当初は非常に厳しい状況であったが、市としてもできる限り支援するということで、利用者には非常に前向きに検討していただいていると理解している。既にコンテナ貨物に関わるさまざまな施設が長州出島に整備されており、今後、荷役機械やCIQ(※3)手続関連の施設などの整備期間を考慮した結果、平成27年4月からコンテナ貨物が取り扱えると判断したものである。

ものか。

**答** 現在、民間企業の意見などを踏まえながら内容を詰めている。平成27年度の予算措置を伴うと思われるので、具体的な内容については、議会での予算審議を経て固まっていけると考えている。

(※1)リーチスタッカー：大型のコンテナをつり上げての移動や積み上げをしたり、コンテナ輸送用車両に積み降ろしする荷役機械。  
(※2)ガントリークレーン：レール上を移動可能な構造を持つ門型(橋脚型)の大型クレーン。  
(※3)CIQ：税関(Customs)、出入国管理事務所(Immigration Office)、検疫所(Quarantine)の略。港での出入国や輸出入に関わる行政機関を指す。

### ▼審査結果

第4回定例会では、これらの議案を含め44件が提案され、原案の通り可決(採択、承認、同意)されました。

各議案に対する議員個別の賛否については市ホームページをご覧ください。

協議会事務局議事課  
☎231-4121(直通)

FAX 234-5171

✉gkgjika@city.shimonoseki.yamaguchi.jp



新しい火の山ユースホステル(イメージ)